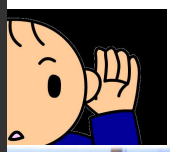
パナソニック教育財団 実践研究助成 助成校

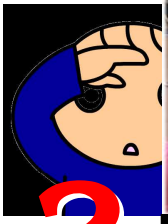
帯広養護学校　ICTプロジェクトチーム実践成果報告会

こんな場面で使えるタブレット端末

研究テーマ：ICTの活用から見えてくる特別支援学校のセンター的機能を探る実践的研究

（１）はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　大　場
（２）視察研修報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　大　浦
　　北海道療育園ツールボックスの実践　〔パワーポイントの活用など〕
（３）実践報告・・・・・・・・篠　田・飯　岡・杉　山・今　井・田　辺・嶋　津
　　センター的機能としてのICT　〔教育相談、地域支援での活用〕
　　なぞりがき（自立活動）〔ナゾルートアプリを活用した取り組み（個別指導）〕
　　カッコイイ６年生（Keynoteの活用）〔学級目標達成に迫る取り組み（学級活動）〕
　　スケジュールとコミュニケーション支援　〔たすくアプリの活用〕
　　漢字の練習（国語）〔書き順等を意識した取り組み〕
　　アンドロイドアプリ紹介　〔目と手の協応、追視、選択などの学習〕
　　ipadがやってきた　〔歯磨きアプリでモチベーションアップなど〕
　　スイッチ教材の有効性　〔VOCAを使った事例紹介〕
（４）質　疑
（５）おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・千葉校長





2月14日　土曜日（9:30～12:00）

受付：９：１５

北海道帯広養護学校集会室（無料）

北海道帯広養護学校では、今年度パナソニック教育財団の助成を受け、ICTに関わる研究に取り組んで参りました。特別支援学校のセンター的機能を活用して、日頃の実践やその有効性について地域の特別支援教育に携わる方々や保護者の皆様にご紹介させていただきます。本校はICT先進校でも、スペシャリストがいるわけでもありません。試行錯誤しながらの取り組みであることをご理解いただければ幸いです。

参加対象：**特別支援教育に関心のある教職員、保育・福祉関係者及び保護者**
申し込み：裏面ファックス送信票をご活用下さい。

主催：帯広養護学校　ICTプロジェクトチーム　後援：とかねっと

北海道帯広学校　ICTプロジェクトチーム実践成果報告会

FAX申し込み送信票

《本紙をこのままファックスにて送信し、お申し込み下さい》

送信先・・・FAX:0155-37-3649

○申 し 込 み 先　：北海道帯広養護学校（森田）

○申し込み締め切り：２月１０日（火）

参加対象：**特別支援教育に関心のある教職員**
保育、福祉関係者及び保護者

送信日　　月　　日
送信者名

	フリガナ 氏　　名	所　属　等	ご連絡先	担当の児童・生徒等 担当学級
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				

お問い合せ：TEL　0155-37-6773（北海道帯広養護学校　森田・大場）